

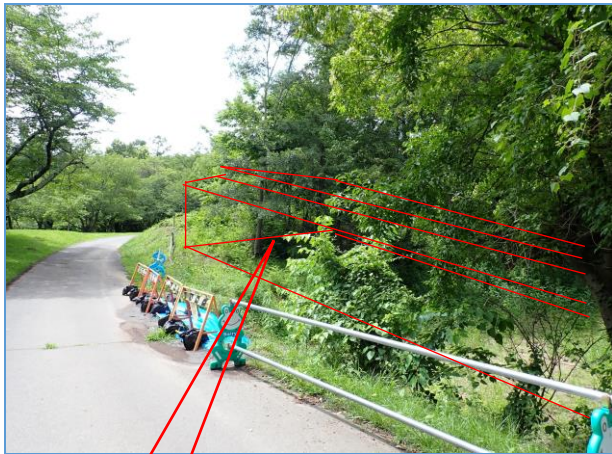
質問 回 答 書

令和8年7月21日

名称 令和8年度 アルプス公園小鳥と小動物の森バードホール新築主体工事

松本市長 臥雲 義尚

標記工事の質問について、下記のとおり回答いたします。

番号	図面番号	質 問	回 答
1	現場説明書 P4 (3)	工事車両の通行等の表記で、工事用車両は、公園管理用道路を通行の表記がありますが、鉄骨材製品が最長約 9m程度有ります。又、地盤改良の重機が、0.45 m ³ クラスが必要です。 特例で園路道路の通行は可能ですか。不可の時は、管理用道路より搬入出来る長さでの鉄骨製品加工及び現場作業に影響致しますが。	可能です。
2	A-01	一般共通事項で工事用水、工事用電力が既存構内施設より有償で利用できると有りますが、近くの施設より可能ですか。(電気容量 10KVA、100A程度欲しいですが)	可能です。(近接施設：動物園管理棟、水鳥舎、多目的棟、ヤギ舎、ポニー舎等)
3	A-06 L-02	 この付近	樹高 10m～15mの高木（ニセアカシア 2 本、カラムツ 1 本、広葉樹 1 本、ウワズミザクラ 1 本）の伐採は別途工事です。

		建物B X1 通り側が、既存樹木の伐採、伐根が必要だと思われますが、解体工事の表記がありません。又、外構図L-02 で切土法面に植生マット張りが有りますが、ニセアカシア、カラムツ、広葉樹は存置ですか。	
4	S-01 内訳書 P9	機械設備工事の開口補強、スリーブ補強工事の表記がありませんが、別途の考えで宜しいですか。	現場協議とします。
5	L-05 内訳書 P21、 P26	土舗装の断面構成をご指示下さい。 (土系舗装の構成は有ります)	現地発生土による整地（転圧）とします。
6	内訳書 P7、P11、P20 P22、P34	内訳書、土工に発生土処分（場内仮置、場内指定堆積）の項目が有りますが、大まかな距離を教えてください。	約 20～30mです。 (指定場所:小鳥と小動物の森 旧ニホンザル舎跡地 旧水鳥 舎跡地)
7	S-13 内訳書 P17	鉄骨工事の柱脚アンカーボルトの保持に、L 50×50×6 程度のフレームで固定し、F 1，F 2 ベースに打込んで良いですか。	現場協議とします。
8	S-11 内訳書 P17	B Y 1 通り+1875 部の間柱 b P1、高さが設計G L-100 がベース下に成っていますが、ポストF 2 を柱脚部分、設計G L-100 迄上げるのですか。	S-08、S-09 の「基礎-B」参照
			以上